資　料 2

がん検診、歯周疾患検診の受診率の動向と精度管理について

1　各種検診の対象者及び検査項目等

種　類	対象者	検査項目	受診間隔
胃がん	35 歳以上の男女	・問診 ・胃部エックス線検査	年 1 回
肺がん	40 歳以上の男女	・問診 ・胸部エックス線検査 ・喀痰細胞診検査	年 1 回
大腸がん	40 歳以上の男女	・問診 ・便潜血検査	年 1 回
子宮がん	20 歳以上の女性	・問診　　・視診 ・細胞診　・内診	2 年に 1 回
乳がん	30 歳以上の女性	・問診　　・理学的検査 ・超音波(30 歳代) ・ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨ(40 歳以上)	2 年に 1 回
前立腺がん	50 歳以上 5 歳刻みの男性	・問診 ・血液検査	5 年に 1 回
骨粗しょう症	40・45・50・55・60・65・70 歳の女性	・問診 ・骨量検査	5 年に 1 回
歯周疾患	40・50・60・70 歳の男女	・問診 ・歯周組織の検査	10 年に 1 回
肝炎ウィルス	40 歳の男女 41 歳以上(未受診者)	・問診 ・血液検査（B 型・C 型）	1 回

2　検診受診率の推移

種　類	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
胃がん	17.7 %	16.9 %	16.8 %	16.1 %	16.0 %
肺がん	34.5 %	32.7 %	32.9 %	32.4 %	33.2 %
大腸がん	28.4 %	26.9 %	28.1 %	27.8 %	28.5 %
子宮がん	29.6 %	27.7 %	29.3 %	27.5 %	31.0 %
乳がん	32.0 %	31.1 %	32.4 %	31.0 %	32.3 %
前立腺がん	17.7 %	18.5 %	17.9 %	17.9 %	18.7 %
骨粗しょう症	21.9 %	24.3 %	23.5 %	22.9 %	23.9 %
歯周疾患	5.3 %	6.5 %	5.7 %	5.5 %	5.7 %

３　検診受診率向上の取組み

（１）対象者への周知

ア　登録者・節目年齢・65 歳以上の市民に、当該年度に受診可能な全検診の受診券シールを一括送付

イ　転入者に、受診券シールを随時送付

ウ　「がん検診のご案内」の町内自治会を通じた回覧、公共施設での配布

エ　市政だより、市ホームページ、ポスターによる周知

オ　歯周疾患検診の未受診者への再通知

（２）無料クーポン

ア　受診歴のない特定年齢の市民に、子宮・乳・大腸がんの無料クーポン券を送付

イ　未受診者への再通知

（３）受診しやすい環境の整備

ア　子宮がん・乳がん検診の同時開催：13 会場

イ　夜間検診の開催：乳がん検診 2 会場

ウ　子宮がん・乳がん検診時の子どもの見守り：25 会場

エ　スーパーなど人の集まる場所での開催：乳がん検診 1 会場

オ　協会けんぽの特定健診と肺がん・骨粗しょう検診との同時開催：2 会場

４　精密検査の受診率向上の取組み

（１）要精密検査対象者への取組み

ア　精密検査の必要性を説明し、「精密検査依頼書」を発行して受診勧奨

イ　一次検診から６か月後、未受診者に再受診勧奨

（２）協力医療機関への取組み

ア　医師会の検診説明会や研修会において、上記（１）アについて協力依頼

イ　精密検査協力医療機関から市への「精密検査結果連絡票」の提出依頼

５　精度管理の取組み

ア　胃がん検診読影委員会による二重読影（医師会）

イ　がん検診精度管理委員会（医師会）

ウ　ＣＯＰＤ・肺がんスクリーニング研究会（医師会）

エ　ＰＳＡ二次検診精度管理研究会（医師会）

オ　骨粗しょう症検診精度管理研究会（医師会）

カ　乳がん講習会（医師会）